

何事にも積極的に取り組み、意見交流ができる生徒

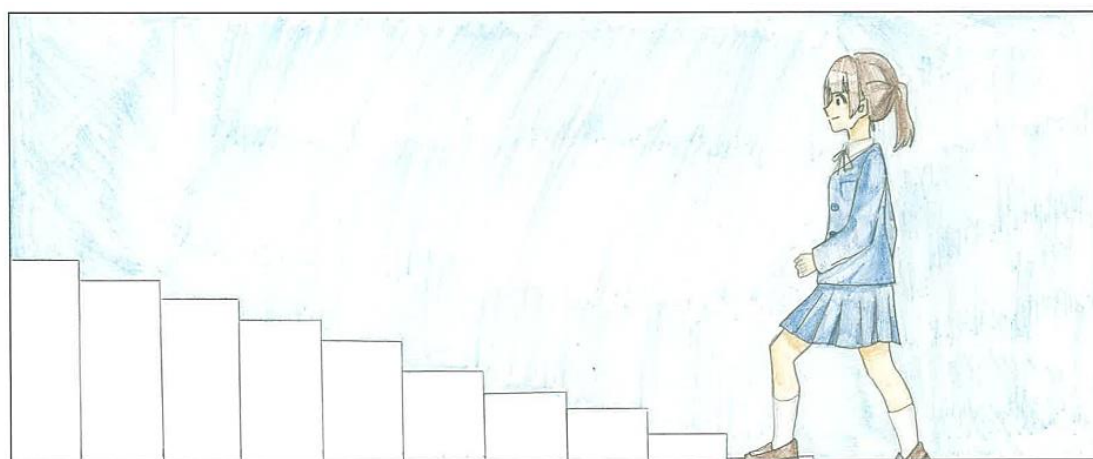
◎ 私たちが目指す水沢中学校の姿…学年の垣根を越えて、 活発な意見交流ができる学校

私たちの目指す水中の姿は「意見交流ができる生徒」です。普段の授業や学校行事（準備・本番・片付け）等の場面で活発な意見交流があると、活動内容がより盛り上がりのあるものになっていきます。活動内容が盛り上がり、学校全体の雰囲気良くなり、学校が楽しいと思える生徒が増えると考えられます。

「意見交流ができる生徒」になるためには、**何事にも積極的に取り組むこと**が大切だと考えました。あらゆる場面で決して人任せにせず、一人ひとりが目の前の課題に責任と積極性をもって取り組むことで、仲間との強い信頼関係が生まれます。信頼関係があれば、お互いに声をかけやすくなり、お互いに声をかけあえる温かい学校の雰囲気があれば、様々な活動へより積極的に取り組めるようになります。

何事にも積極的に取り組み、意見交流ができる生徒が実現することで、学校行事での活動に達成感を感じ、過ごしやすい学校につながると考えました。

イメージ図



理想の生徒像を常に意識できるように…

◎ 令和6年度水明会スローガン(案)

プラス

ウルトラ

Plus ultra ~自ら進んで挑戦しよう~

◎ 重点取組事項

○ 誰とでも関われる関係作り

・以下の Step で、全校生徒の「関わりレベル」を高める。

Step1：目標作り

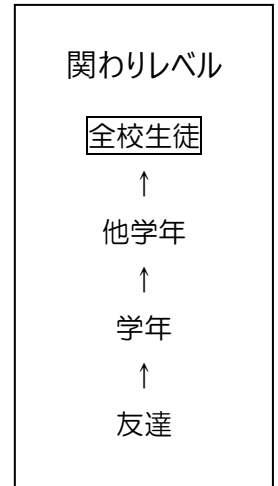
様々な人と関わるために、自分ができること、やっていきたいことの目標を個人で設定する。

Step2：実践

あいさつ活動、昼休みの異学年交流活動、縦割り班での活動などを通して、設定した目標の達成を目指す。

Step3：達成度共有

個人の達成度を縦割り班ごとにまとめ、全校に提示する。



○ 積極的行動の PDCA サイクル

・以下のようなサイクルを経て、ゴールである積極的な姿「**周りを見てやるべきことを自分で考えて行動できる**」生徒を目指す。

<p>Plan (計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回目 「積極的に行動する姿」の例を生徒会が示す。 ・ 2 回目以降 「積極的に行動する姿」をクラスごとに設定する。 	<p>Do (実行)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活や行事の中で実践する。
<p>Action (改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りから得られたことを改善し、次の行動に移す。 	<p>Check (評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りのアンケートを行い、掲示する。

【令和6年度 水明会年間活動計画】

月	4	5	6	7	8・9	10	11	12	1	2	3
活動内容	前期水明会タイム 水明会入会式・オリエンテーション	前期水明会総会 学級審議	あいさつ交流	体育祭結団式	水明体育祭	水明合唱祭 ニコニコWeeks	後期水明会タイム 絆交流		後期水明会総会・引継式 学級審議	三送会	
PDCA		1 サイクル目		2 サイクル目			3 サイクル目		ゴール		

【生徒会本部日常活動】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒朝会の計画・運営 ・ 専門委員会の企画 ・ 関係作りの活動（あいさつ、異学年交流、縦割り班など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議会の計画・運営 ・ 積極的行動の振り返りアンケート
--	--